

兵庫ジャーナル

The Hyogo Journal

発行所◎株式会社 兵庫ジャーナル社

〒650-0011神戸市中央区下山手通4丁目6-13(ファインコート下山手6F)

電話 神戸(078)333-7560 F.A.X. 神戸(078)333-7563

http://www.hyogo-j.co.jp E-mail:info@hyogo-j.co.jp 購読料1ヵ月2,500円(税込)

国会の現状などを説明、理解を求める谷公一県連副会長



「状況はまだ厳しい。今こそがんばらなければ」と奮起を促した。

谷公一県連副会長(衆院議員)は、「歴史上で例のないリーダースイップの欠如した内閣。政府がやるべきことを野党がやっている。復興基本法も我々が作った」と現状を説明、「県議選などで勝利したが、状況はまだ厳しい。今こそがんばらなければ」と奮起を促した。

第58回自民党 県連大会

「統一選勝利もいまだ厳しい状況」

自民党兵庫県連は、16日午後、神戸市中央区の看護協会会館で第58回県連大会を開き、

各級議員ら約500人が出席、政権奪回に向けた選挙対策の強化や人材育成を盛り込んだ活動方針を決めることにも、西村康稔衆院議員の県連会長再任、山口信行幹事長(県会議員)の新任を承認した。冒頭、あいさつに立った谷公一県連副会長(衆院議員)は、「歴史上で例のないリーダースイップの欠如した内閣。政府がやるべきことを野党がやっている。復興基本法も我々が作った」と現状を説明、「県議選などで勝利したが、状況はまだ厳しい。今こそがんばらなければ」と奮起を促した。

また、出席国会議員を代表して末松信介参院議員は「与野党とともに首相に嫌気が差し、首相の心も民主党を離れている。何が起きていても不思議ではない」と総選挙の可能性を示唆した。

来賓祝辞で、金澤副知事は「地域のニーズをくみ上げる組織、国の行政を使うノウハウを持っている自民党への期待は大きい」、矢田神戸市長は「統一選でのスローガンである地方こそ原点が、

で「衆院選の屈辱を晴らすために小異を捨てて戦おう」と呼びかけた。採択された活動方針では、選挙対策の強化、党の組織基盤強化、人材育成、地方議員や各種団体との連携強化を打ち出し、11月3日に、谷垣禎一総裁を迎えて神戸市内で研修セミナーを開催することを決めた。

このほか新役員を代表幹事長に山口信行(県議)▽副会長に谷公一(衆院議員)、瀧池祥肇(参院議員)、五島たけし(県議)、植中進(神戸市議)▽常任顧問に渡海紀三朗、盛山正仁、関芳弘(前衆院議員)▽常任相談役に鷲尾弘志

責任政党さらに発信

幹事長に山口県議

待を表明した。議事の中で、五島幹事長が党情報告、東日本大震災の募金活動で830万円余を党本部へ送ったことを報告、次いで山口信行幹事長は「民主党内閣の支持率は20%を割っているが、自民党への信頼は十分には回復していない。責任政党は自民党ということをも

して山口信行幹事長は「民主党内閣の支持率は20%を割っているが、自民党への信頼は十分には回復していない。責任政党は自民党ということをも

- 幹事長に山口信行(県議)▽副会長に谷公一(衆院議員)
- 瀧池祥肇(参院議員)、五島たけし(県議)、植中進(神戸市議)▽常任顧問に渡海紀三朗、盛山正仁、関芳弘(前衆院議員)▽常任相談役に鷲尾弘志
- 幹事長に山口信行(県議)▽総務会長に平野昌司(神戸市議)▽政調会長に原吉三▽組織委員長に石川憲幸▽広報委員長に梶谷忠修▽財務委員長に山本敏信▽選対委員長に日村豊彦(県議)▽党紀委員長に浜崎為司(神戸市議)▽地方行政委員長に栗原一(県議)